



クラウド管理の侵入検知と統合されたパニックボタンで学校の安全性を向上

Verkadaデバイスで取得したデータを活用し、自動化することで、リアルタイムで脅威を特定し、それに対応します。

主要なメリット

アラームトリガーのカスタマイズ

カメラが人を検知した場合、ドアがこじ開けられた場合、誰かがパニックボタンを押した場合など、アラームのトリガーを設定するVerkadaデバイスを選択できます。

アラーム応答の自動化

システム脅威への対応方法を設定できます。例えば、ドアを自動的にロックする、サイレンを鳴らす、監視担当者が警察に通報したり学校内の警備担当者に通知したりする、などの対応があります。

誤報をなくす

イベントベースのビデオ検証は実施回数に上限がなく、すべてのアラームと侵入イベントを検証できるため、本当の脅威だけをエスカレーションし、誤報を排除できます。

シンプルでスケーラブルな複数サイトの管理

一元的なクラウドダッシュボードから、デバイスのセットアップ、設定の選択、ユーザーやグループの権限設定などが可能です。キーパッドでの暗証番号の割り当て、複雑な設定、サードパーティとの契約の管理は必要ありません。

リモートでの可視性と管理

外出先でも常にコントロールできます。アラーム設定を調整し、サイトの警戒設定または警戒解除を行い、コンピュータまたは携帯電話でアラームイベントの映像を確認できます。





プロによるビデオ監視

無制限のビデオ検証が利用できる、24時間365日のプロフェッショナルなモニタリングがULリストに登録された米国拠点の中央監視ステーションから行われます。



侵入検知

無線および有線の侵入センサー、セルラー方式バックアップモジュール、多機能通信およびアラーム管理コンソール。



パニックボタン

カメラとペアリングし、ドアをロックしたり、サイレンを鳴らしたり、警察に通報したりすることができるワイヤレスのサイレントパニックボタン。

Verkadaを選ぶ理由



クラウド管理型侵入検知



統合されたカメラ、ドア、アラーム



ビデオ検証を内蔵



複数のサイトを簡単に管理



リモートでの可視性・操作性



10年間の製品保証

主な機能

- ビデオ検証を無制限に利用できるプロフェッショナルな24時間体制の監視サービスが付属
- さまざまな建物、部屋、コミュニティ利用施設のアラーム設定をカスタマイズ
- キーコード、バッジのスイープ、モバイルアプリ、自動スケジュールによる柔軟な警戒設定／警戒解除
- ライブビデオとアラームコンソールを通じた双方向の説得による侵入者への対処
- デバイスのオフラインおよび低電力を通知
- SSOおよびActive Directoryソリューションと統合し、大規模なユーザー管理を簡素化
- 場所やデバイスを問わず安全なアクセスが可能